

社協だより 萩

Vol. 45

2012
8/1



**地域でできること
皆の想いをカタチにする**

私たちの地区にもサロンがあったらいいな。皆さんは、どう思っているのだろうか、福祉員さんが全戸に足を運ばれました。その後、皆さんで話し合いを重ね、集会所に手すりを取り付け、机や椅子も新たに購入されました。

さらにこの明木の矢代地区では、市報などの配付物はなるべく手渡しするように心がけるなど、地域での見守りと交流の輪が広がっています。



参加者・サポーター募集

脳にいいこと始めましょう

第二期脳の健康楽習会

「脳トレ」でお馴染みの川島隆太教授らによって開発された教材を用いて、昨年からの認知症予防教室を開催しています。
この「脳の健康楽習会」は脳の健康を保ち、仲間づくりを進め、地域社会とのつながりのための手段として注目されています。

●予防は早期に、継続的に

アルツハイマー病や脳血管障害による認知症は、長い年月をかけて脳に病理的な変化をもたらして発症すると言われていています。そのため、予防活動は早期に継続的に行うことが重要で、日々の習慣にすることが、すなわち継続的な取組みになります。

●脳の健康楽習会

くもん学習療法センターの教材を使って、週1回の教室と6日間の自宅学習を行います。

人前での発表や、難しい問題を解く勉強会ではありません。スラスラと学習できて楽しい会話が飛び交う

教室だから「楽習」といいます。脳のトレーニング方法を習って習慣にし、そして地域に還元してください。

●サポーターも自分磨き

「人生の先輩で大変勉強になった」「相手の気持ちに寄り添う聴き方、言葉遣いなど大変参考になった」と



いう感想がありました。楽習サポーターさんは、健康楽習会になくてはならず、ボランティア活動を通して自らの成長の場にもなっています。

参加者

- 対象 象／概ね50歳以上の市民の方
(要支援・要介護認定を受けていないこと)
- 定 員／①9～10時 (男性限定)
②10～11時
③11～12時
} いずれも各10名。
(抽選。8月中旬に参加決定者に通知)
- 参加費 2,000円程度／1ヶ月 (教材費含)
- 期 間／9月5日～平成25年2月までの毎週水曜日
(祝日は休み。休みも可)
- 会 場／萩市総合福祉センター

楽習サポーター

- 対象 象／脳の健康楽習会の参加者との会話を楽しめる方
- 活動 動／概ね月1～2回、水曜日9時から3時間程度、
参加者への学習支援。(笑顔とコミュニケーションで明るい学習場面をつくる。簡単な採点)
- 研修 修／8月29日 9時～12時 萩市総合福祉センター



萩会場

8/15

申込み締切

あなたのそばの福祉員さん

昭和61年に「困ったときにお互いに助け合える地域をつくろう」と、福祉の輪づくり運動が始まりました。皆さんの地域の福祉員さんは、この推進役として期待されています。

より身近な地区に

本会では福祉員を概ね50世帯のご近所に1名程度とし、民生委員や町内会などから選出された方をお願いしています。

きづく

生活のしづらさを抱えている人、気になることなどの福祉問題を発見することが大切です。

つなぐ

「いつもと違うな」と、一人ひとりが地域への関心を高め、発見者となることが大事です。

気付いたら一人で抱え込まず、民生委員などの関係者に連絡して、問題解決を図ります。福祉員宅に門標が貼っていますので、連絡しましょう。秘密は守ります。



福祉員

社会福祉法人 秋市社会福祉協議会

ちぎりでふつにぐらせるしあわせづくり

福祉活動参加への働きかけ

福祉員や民生委員だけが活動するものではありません。同じ地域に住む人が地域の問題として主体的に活動することが求められています。

ペットボトルのキャップを集めて 子どもの命を救う

混ぜてゴミとして焼却処分されると、キャップ800個で6300gのCO₂が発生します。分別して再生すれば資源（擬木、標示杭、建材など）となるペットボトルキャップ収集活動は、環境学習の一環、企業では社会貢献活動として、そして地域の様々な団体や個人で取り組まれています。

エコキャップ回収から
ワクチンを届けるまで

エコキャップ

秋市社会福祉協議会
(秋市善意銀行)

再資源化業者

NPO法人
世界の子どもにワクチンを
日本委員会 (JCV)

この再資源化業者への売却益（キャップ800個で20円）で世界の子どもたちにワクチンを届け命を救うことができれば、国境を越えた未来へのすばらしい贈り物になることでしょう。本会の本所・各事務所でも受け付けています。引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

集めるときのポイント



① シールをはがす



② きちんと洗う

※調味料やアルミキャップなど他の物を入れないでください。

平成21年度からこれまでに、約550人分のワクチンが届けられました。(本会受付分)

地域の福祉 あれこれ

6/17

自分たちで避難道づくり

6月17日、萩・石見カントリ倶楽部への道路の草刈りや伐採が行われました。
この稗田地区では、災害マップや要援護者台帳を作り、点検や災害弱者への関わり方などを話し合っています。今回、津波などの災害時の一時避難場所であるゴルフ場への避難経路の確認に合わせて、この道（ゴルフ場の作業道）を整備しました。
これからも年二回、避難道の確認と草刈りを続ける予定です。



下田 万

6/22

皆に会える楽しみ

「あんなー、来月も元気でまた来ようでね。」参加者の合言葉です。福栄身体障害者福祉協議会では、「転倒予防（健康）教室」を開催しています。
今年度はリンパケアを中心に、おしゃべりやゲームをしながら楽しく健康増進を図ります。6月22日に第1回目をを行い、このあと毎月第4金曜日に実施します。
会員さんだけでなく、日ごろから「二人では続かないけれど、少し体を動かしたい。誰かと話したい。」と思っておられる方、気軽に参加してみませんか。



福栄

6/22

情報を持ちより連携

民生児童委員と福祉員の合同研修会を行いました。民生委員さんの担当地区ごとに分かれ、少し気になる方や支援が必要と思われる方などについて話し合いました。
限られた時間でしたが、お互いが持っている情報を共有でき、これからの見守り活動につながる有意義な時間となりました。
今後定期的な情報交換を行い、地域で連携して見守り活動を進めていくことが大切になってきます。



須佐

6/23

リンパケアでリフレッシュ

旭・川上地域在住の未就学児と保護者でおやこ交流会を開催しました。親は、日頃のストレス発散のために、元気できれいになれるというリンパケアの実技指導を受けました。お母さん方には、日頃の子育てから解放されて気持ち良い時間を過ごせ、気軽にできる体操でよかったと好評でした。
子どもたちは、保健推進員さんたちによる桃太郎などのパネルシアターや読み聞かせで楽しく過ごしました。



川上

無理なく見守り活動をしています。

人とひととのつながりが、見守り活動につながっていきます。地域でさりげなく活動されている皆さんです。

声かけて、かけられて

中谷 富美恵さん
(明木・上横瀬／44歳)



嫁いできた頃、地域の人に会おうと決まったように「どこから?」「よう来ちゃったね」と、こんな会話の繰り返しでした。そして、「こんな所へよう来ちゃった」と言われることに違和感を覚え、地域の魅力探しをしようと思いました。

まず、たくさんの人に出会うため、いろいろな集いに積極的に出かけるように心がけました。最初は緊張もしましたが、高齢者の方からは地元ならではの暮らしの知恵袋や子育てのアドバイスなどいただき、感謝することばかりでした。今では「元気かね」と何気なく交わす会話の中で、お互いを気遣い合えるようになりました。

家族とは違った会話を楽しみながら、今度は私も皆さんに元気のおすそ分けでお返しをしたいと思います。

あいさつから始まる安心

河村 由美江さん
(萩・雑式町／70歳)



福祉員さんやふれあいサロンのお世話をしてくださる方々と、ひとり暮らしの高齢者のお宅を訪問しています。

お宅に何うと、普段なかなかお会いできない方、サロンに参加できない方とも話をすることができます。「こんにち。今日も暑いですね。」と、何気ない会話も多いのですが、生活での心配ごとを聞くこともあるので、お互いにとって安心できる良い活動だと思っています。また、出来事や気づいたことは、なるべく記録して振り返るように心がけています。

顔を合わせることで声をかけやすくなり、近所の方同士で声をかけ合えることは、これから先も大事なことだと思います。皆さんと一緒に楽しく続けられたらと思います。

笑顔を支えに！

榊本 幸子さん
(田万川・大沢／72歳)



私たちどんぐりの会は、昭和60年に発足して以来、下田万地区の70歳以上のひとり暮らし高齢者の誕生日訪問を続けています。

訪問すると「待っちゃー、おらんよ」笑いながらも、楽しみに待っておられるようです。手作りの巾着袋や花束、喜ばれそうな食べ物などを持参し、「元気じゃったかねえ」と始まるおしゃべりは長くなり、「来年もまた来るからね」と帰ります。今年は、20人（男性5人、女性15人）を予定しています。

何か地域の役に立ちたいと始めたささいな見守り活動ですが、長年やってこられたのも高齢者の方の笑顔があるからです。今後も、できる範囲で続けて行きたいと思います。

今、私にできること

原田 弘子さん
(福栄・田中／76歳)



ほぼ毎日のように、集会所の木陰で井戸端会議が始まります。ひとり暮らしの方の安否確認とご近所同士のふれあいです。おしゃべりを楽しみながら、困りごとや気がかりなことを聞き、できることはお手伝いしたり、次へつなげたりしています。

人と関わるのが好きで、地域のいろいろな集まりには積極的に参加し、たくさんの方とのつながりを大切にしています。また、年上の方から地域の昔話や行事、言い伝えを聞き、若い人に伝えることも大事な役目だと思います。

これからも、近所や地域で見守り、見守られながら、毎日を楽しく過ごしていきたいと思っています。

善意銀行 ありがとうございます

香典返し・玉串料返し・花料返し

本人の承認を得たもののみを掲載しています。
※平成24年5月1日～6月30日受付分（敬称略）

氏名	住所	備考	金額
萩			
前原 博子	金谷の1	夫／廷造	金一封
弘中チエ子	見島4区	夫／昌佐	金一封
多田千恵子	前小畑1区	母／弘長トシ子	金一封
草野 隆司	大井七重	叔父／敏忠	金一封
齋藤 捷春	椿	母／サチ子	金一封
岡本 大輔	上野の2	父／充正	金一封
長嶺 八重	大井七重	母／マサ子	金一封
白井 照和	倉江の3	父／博明	金一封
山根 房江	沖原	母／静代	金一封
古谷 澄江	大井港下	夫／林造	金一封
塩田恵一郎	堀内1区の1	父／吉春	150,000円
林 嗣朗	岡山市中区	伯母／慧子	金一封
河内 裕子	三見浦2	夫／利行	金一封
出羽 信雄	大井市場	父／健作	金一封
原田 幸也	城東北区の2	父／恒美	金一封
曾根 延夫	見島9区	父／幸太郎	金一封
井町 榮治	越ヶ浜4区の1	妻／洋子	金一封
守永 秀雄	平安古西区の1	父／安雄	金一封
波多野為介	東浜崎2区の2	妻／知代子	金一封
福田 文子	玉江浦2区の1	母／茂子	金一封
金子 成志	上野の1	父／史生	金一封
匿名			50,000円
大草ヒデ子	中小畑の1	夫／朋重	金一封
上田 莞爾	江向4区の2	母／梅野	金一封
植木 繁生	中津江の1	母／正子	金一封
石丸 満直	大井馬場下	父／重治	金一封
梶原 衛	浜崎2区の1	母／ミツ	金一封
村木ハナエ	鶴江1区の2	夫／知幸	金一封
久保 和男	見島9区	妻／富美子	金一封
長澄隆太郎	堀内1区の2	父／國太郎	金一封
廣瀬 茂生	濁渚	母／敏子	金一封
豊田 圭子	雑式町	夫／勝也	金一封
住田 純弘	鶴江1区の1	母／マサコ	金一封
伊藤八重子	津守町	夫／久生	金一封
宮川 尚子	中ノ倉の2	父／鐵夫	金一封
岡崎 立美	椎原の2	母／雪子	金一封

氏名	住所	備考	金額
梶本 和典	越ヶ浜4区の1	母／テル子	金一封
田村 幸彦	椿	父／幸一郎	金一封
匿名			10,000円
林 佳子	中ノ倉の2	夫／信義	金一封
小野 康夫	無田ヶ原の1	父／勇	金一封
大枝るい子	越ヶ浜3区	夫／勉	金一封
村木 保雄	香川津の2	父／一誠	金一封
長安 久子	大井円光寺	夫／美一	金一封

田 万 川

有地 孝人	大阪府大阪市	母／スミエ	金一封
埤田 初美	土居	母／井本テルコ	金一封
今田 和子	市味	夫／麗博	金一封
長岡 勝則	須佐地	父／繁	金一封
庄野 静雄	小川21区	妻／カズ子	金一封
須山富士夫	小川18区	母／ナミ子	金一封
須山 久子	小川21区	夫／亀一	金一封

む つ み

末成 和憲	山口市平野	母／ヒサコ	金一封
有光 敏子	花見	夫／進	金一封
金子 豊	三戸原	妻／文子	10,000円
大石莊一郎	長尾	父／重三郎	金一封
林 美栄子	上市	母／サカエ	金一封
吉岡 道德	中郷	父／正巳	金一封
岩武 米征	横坂	妻／里子	金一封

須 佐

岩本 裕之	高山	祖母／須磨子	金一封
青木きくえ	浦中	夫／隆	金一封
佐々木 寛	浦西	父／實男	金一封
田嶋 充江	山口市朝倉町	母／妙子	金一封
伊藤 辰夫	青葉台	母／アイコ	金一封

福 栄

山本 哲義	吉田	母／スミ子	金一封
金子 薫	生野	母／イシ	金一封
世良 典孝	桜	父／孝昭	金一封
藤山 和弘	壇今木	母／静代	金一封
上村 忠	京場	母／喜美代	金一封

一般寄付

氏名	住所	備考	金額
萩			
菰萩スモールビジネス	東田町西区の2		金一封
故土田 ユク	越ヶ浜4区の2	見舞返し	50,000円
萩グラウンド・ゴルフ協会			15,000円
匿名			3,000円

物品寄付

物品名	氏名	住所
旭		
紙おむつ・尿とりパッド	岡村 健哉	蔵屋

氏名	住所	備考	金額
田万川			
田万川地域ゴルフ大会実行委員会			金一封
福 栄			
匿名			20,000円
岡 政夫	生野		金一封

(香典返し・一般寄付合計 83件3,157,258円)

善意銀行は、地域福祉活動推進の貴重な財源となっています。どうかご協力ください。

子ども「ふくし」講座

萩市には、障がいを持ちながらも活躍される先輩方がいらっしゃいます。子どもの頃、車椅子生活になりながらも絵画活動を続けられ、今ではアトリエを開き、数々の賞も受賞されている蔵貫さんのお話を聞き、一緒に楽しく絵を描いてみませんか。

- 日時 8月23日(木)13:30~16:00
- 場所 萩市民館 小ホール
- お 話 絵とわたしの生活
アトリエ蔵 蔵貫信 さん
- 対象者 市内小・中学生(親子での参加可)
- 定 員 40名
- 参加費 無料
- 問合せ 萩市社会福祉協議会本所・各事務所

地域福祉推進セミナー

孤立する人々が急増している現代社会を紹介したNHKスペシャル「無縁社会—無縁死3万2千人の衝撃—」。

これを制作したプロデューサーを迎え、取材で浮き彫りになった「無縁社会」の実態とこれからの地域社会への提言をお話いただきます。

- 日時 9月8日(土)13:30~15:30
- 場所 萩市民館 大ホール
- 入場料 無料
- 講 演 「「無縁社会」に私たちはどう向き合うか」
板垣淑子氏(NHKチーフプロデューサー)
- 問合せ 萩市社会福祉協議会本所・各事務所

楽しく介護！介護入門講座

介護のプロから介護技術のコツを学びます。より楽な身体の動かし方、食事の介助方法など皆さんの悩みにお答えします。

- 日時 9月14日(金)9:30~16:00
- 集 合 萩市総合福祉センター
- 場 所 山口県介護実習普及センター(山口市)
- 対象者 在宅で家族を介護されている方
- 参加費 400円
- 定 員 40名
- 問合せ 萩市社会福祉協議会本所・各事務所

福祉体験学習サポーター養成講座

学校で実施される高齢者疑似体験、アイマスク体験、車椅子の体験など、子どもたちとともに学ぶ学習サポーターとして活躍してみませんか。

- 日時 1回目: 9月21日(金)13:30~16:00
2回目: 10月15日(月)13:30~16:00
- 場 所 萩市総合福祉センター 研修室
- 対象者 修了後サポーターとして活動可能な方
- 定 員 20名
- 問合せ 萩市社会福祉協議会本所・各事務所

編集室

身近な地域に笑顔、ふれあい、助け合い、交流などがあふれること。それが地域の福祉を高めることにつながるのだと思います。私たちのまち、萩の日常生活を切り取ったステキな写真をお待ちしています。(た)

社協会員会費にご理解をお願いします。



- 一般会費 一口 500円
- 団体会費 一口 2,000円
- 法人会費 一口 3,000円
- 賛助会費 一口 1,000円

社会福祉の領域においても民間の社会福祉活動の強化が叫ばれ、行政任せにするのではなく、市民の側から自主的、主体的に福祉活動を興し、住民の力を結集して福祉コミュニティづくりをすすめる団体が社会福祉協議会です。これが、社会福祉協議会が「住民会員制」をとらせていただいている理由です。

社会福祉協議会は設立以来、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしたいという願いを叶えるために、地域住民一人ひとりが地域社会を構成する一員として、住みたいと思えるような風土や支え合いの仕組みづくりを住民の手で構築していくことを推し進めてきました。少子高齢社会や人間関係の希薄化が叫ばれている今、人とひとのつながりを再構築し、住民主体の助け合いの仕組みづくりを創っていくことが、今後ますます重要になってきています。

今年も、どうぞ趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。



共生社会の実現をめざして

萩市手をつなぐ育成会連合会 会長 大嶋宏史

手をつなぐ親の運動は昭和27年、

東京の3人のお母さんから始まりま

した。昭和29年、明倫小学校PTA

を中心に、数人の有志により県下市

町村に先駆け「手をつなぐ親の会」

が設立されました。全国でも例のな

い市民の方々が中心になって結成さ

れ、現在では約4500人と県下最

大の会員数となりました。

諸先輩たちの熱意と行動力によっ

て今日に至り、現在の育成会（親の

会）が継続していると言っても過言

ではありません。2年後には設立60

年を迎えます。

本理念に書き込まれました。

当会では、設立当初より「共生社

会」の実現をめざして事業を展開し

てきました。新春のつどい、卒業生

を送る会、清掃活動、学級助成、野

外交歓会など、特に萩市民芸能の夕

は今年で50回を迎え、今では市民行

事にまでなっています。

これは昭和37年、萩市名人芸能の

タとして会のPRと資金源の両目的

に企画され、市内有名芸能人の奉仕

出演を仰ぎ、また市内商工業者の広

告協賛、明経・明倫の特殊学級生徒

の会場運営により成果をあげること

なので「知的障害」に改められまし

た。他にも学校教育、施設、作業所、

就労、ケアホーム、グループホーム、

重度訪問介護と利用者にとっては、

すべてが整ったように見えますが、

問題は山積しています。

さて、「障害者総合支援法」も含

む障害者福祉「新法」が6月20日参

議院で可決、成立しました。自立支

援法から障がい者の日常生活及び社

会生活を総合的に支援するための法

律となり、「共生社会」が新たに基

礎を重ねていくことでしょう。

「共生社会」が法制化され、国、

県、市町がどんな政策をかがけても、

市民一人ひとりが自覚を持ち行動し

なければ共生社会は実現しません。

育成会も地域の中で誰もが安心して

暮らせるまちをめざして皆さんと

ともに頑張っていきます。